

以下のことに注意して、必要な情報を検索しましょう。

- ① 調べたい内容のキーワードを3つ以上挙げる。(マインドマップを中心から外側に辿るように)
- ② 検索サイトに①のキーワードを入力する。

例  を使用した場合。

「Google scholar」とは・・・研究論文のみがヒットするようになる検索サイトです。
→悪いウェブサイト等をシャットアウトできます！

A 「波力発電 装置 論文 若狭」で検索すると…

ヒット件数0となってしまいます。



→これは、キーワードを絞りすぎたときに起こります。

そこで

B 「波力発電・装置・論文・若狭」のうち、「若狭」を除いて再入力してみる。



→134件ヒットしました。

C 「波力発電」だけ入力すると



→409件ヒットしますが、基本的に200以上ではチェックが大変。
「論文」や「研究」のキーワードを入れ絞ることができます。

- ③ 検索したサイト・論文は必ず記録するようにしてください。
(研究手法や参考文献など必要な論文は印刷してもよい)

【インターネットで調べるときの注意】

- すべてが正しい内容とは限らない。
- 自分の情報は流さない。
- 悪い website を相手にしない。
- むやみにファイルをもらったりしない。

- ・製作者が不明な記事や非公式のサイトは信用できる情報源とは言えません。
- ・上記の理由で「Wikipedia」も禁止とします。